

決済動向

— 平成11年9月 —

平成11年11月10日

信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

9月の日銀当座預金決済（1営業日平均）は、件数ベースでは1.9万件（前年比-13.2%）、金額ベースでは128.5兆円（前年比-28.7%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は115.0兆円（前年比-29.3%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は6.6兆円（前年比-24.1%）となった。

9月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1営業日平均）は、件数ベースで3.4千件（前年比-28.8%）、金額ベースで9.0兆円（前年比-47.0%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（1営業日平均）は、件数ベースで4.5千件（前年比+42.3%）、金額ベースで27.9兆円（前年比+55.2%）となった。

9月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで53.6万件（前年比-7.1%）、金額ベースで7.0兆円（前年比-1.4%）となった。

9月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.1兆円（前年比-8.7%）、支払高6.0兆円（前年比-6.6%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、9月の手形交換高（東京手形交換所、1営業日平均）は、枚数ベースでは33.5万枚

（前年比-9.6%）、金額ベースでは3.4兆円（前年比-13.7%）となった。

9月の全銀システム取扱高（1営業日平均）は、件数ベースでは447.3万件（前年比+3.5%）、金額ベースでは9.3兆円（前年比-5.2%）となった。

9月の外為円決済交換高（1営業日平均）は、件数ベースでは4.5万件（前年比-14.5%）、金額ベースでは28.0兆円（前年比-47.0%）となった。

3. その他

9月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円3ヵ月金利先物、1営業日平均）は6.7万契約（前年比-17.1%）、月末の建玉数量は117.5万契約（前年比-27.7%）となった。

8月・9月のSWIFT総送信件数（本邦分、月中合計）は、それぞれ318.5万件（前年比+21.8%）、331.0万件（前年比+19.8%）となった。